



「コロナ禍」を乗り越え「閉校行事」を成し遂げた旧生徒会本部役員から
「統合体制」を整え「開校行事」を担う新生徒会本部役員への爽やかなバトンタッチ！

～ 新・旧生徒会本部役員引継式 ～

11月18日(木)、新生徒会本部役員の任命式及び新・旧生徒会本部役員の引継式が行われました。前期生徒会は、前年度、ほとんどの生徒会行事が実施できず、企画や運営のイメージが湧かない中、閉校記念行事として実施した体育祭や校内音楽祭をはじめとして、様々な行事、常時活動を立派にやり遂げることができました。引継式の中で会長の 〇〇さんからは、次のようなこれまでの生徒会活動の振り返りと、新生徒会本部役員への熱いエールが伝えられました。



【挨拶をする旧生徒会本部役員】

これまで、綾南中学校のよき伝統や文化を「つぎ」に「繋ぐ」「届ける」ことをテーマに掲げ、行事を企画・運営してきました。「コロナ禍」や「閉校」、これまでにない状況の中で新たな様式や学校文化を創り上げることは想像以上に困難でした。しかし、時間をかけて試行錯誤した結果、全校のみなさんや先生方、先輩方等のたくさんの思いが詰まった生徒会活動となり、真伝説を刻めたと思います。

様々な場面で、学年や学級を越えて全校生が繋がり、一つのことに向かって突き進む姿は、僕が描いていた理想そのものでした。後期生徒会本部役員のみなさん、綾川中学校としてのスタートを控えた今、僕たちが経験したことのない困難や苦勞が待ち受けていると思います。みなさん一人一人の色を全面に出し、全校生が一丸となって生徒会活動を行うことで、綾南中学校63年の歴史と伝統を受け継ぎながら、綾川中学校の新たな学校文化を創り上げてください。1年間、本当にありがとうございました。
※ アンダーラインは筆者

これを受けて、新生徒会本部役員を代表して新会長の

さんが、次のように力強く伝え

僕たち、後期生徒会本部役員6人は、全校生の思いや期待を胸に責任をもって取り組んでいきたいと思います。前期生徒会本部役員のみなさんから引き継いだ役割を果たしていくとともに、学校生活のさらなる充実や来年度の統合を円滑に進めていくことを目標として活動していきます。今年度は、残り5か月となりました。12月には、人権集会が予定されています。今、僕たちはその集会に向けて、準備・活動を行っています。新体制としての初めての行事となります。また、今後は、1、2年生が中心となって生徒会活動を進めていくこととなります。今までのよいところを残しつつ、さらに飛躍していきましょう。みなさん一人一人が生徒会のメンバーです。生徒会の活動は一人ではできません。一人一人の力は小さくとも、集まれば本当に大きな力となります。みなさんの知恵と力を結集させ、全校生で協力して「新しい学校」をつくっていきましょう。



【挨拶をする新生徒会本部役員】

※ アンダーラインは筆者

今から新生徒会本部役員を中心に、全校生は新たな文化の創造を目指し、統合に向けた様々な準備を進めていくこととなります。新生徒会本部役員の最初の大仕事は12月の「人権旬間」の取組です。

新たな風を吹かせ、心やすらぐ空気感が漂う学校づくりのために、生徒会活動の一層の活性化を期待しているところです。



【真剣に話を聞く生徒会会員】